

特定開発事業温暖化対策計画書の公表 R 6－0 0 7

届出の状況（変更・完了・中止）

変更年月日	
（変更項目）	☐ 開発事業者 ☐ 事業名称 ☐ 土地の位置及び区域 ☐ 事業の目的 ☐ 区域の面積 ☐ 棟番号 ☐ 用途 ☐ 延べ面積 ☐ 措置の内容 ☐ 再エネ活用検討 ☐ 評価の目標 ☐ 着手予定年月日 ☐ 完了予定年月日
完了年月日	
中止年月日	

計画書の概要

受付番号		2 0 2 4 T 0 0 7			
特定開発事業者		合同会社芦ノ湖 代表社員 一般社団法人芦ノ湖 職務執行者 鄭武壽			
特定開発事業の名称		BT芦ノ湖ホテル計画			
特定開発事業を行う土地の位置及び区域		足柄下郡箱根町元箱根字大芝 103-5の一部、103-440の一部、 103-473の一部他7筆の各一部、103-468、103-470、103-471 103-318の一部			
特定開発事業の目的		地域の増大する宿泊施設の需要に応え、ホテル（81室）を建設する。			
工事の着手予定年月日		2026年5月1日			
工事の完了予定年月日		2029年3月1日			
特定開発事業の概要	特定開発事業を行う区域の面積	15,327.30㎡			
	予定建築物の概要	棟番号	用 途	延べ面積 (平方メートル)	備 考
		1	ホテル (共用棟)	4,935.34	建築面積：1,526.75㎡ 構 造：鉄筋コンクリート造 階 数：地上3階 地下1階
		2	ホテル (客室棟)	8,279.28	建築面積：2,310.36㎡ 構 造：鉄筋コンクリート造 階 数：地上4階 地下2階
		合 計		13,214.62	

内容 温室効果ガスの排出の量の削減を図るため実施しようとする措置の	エネルギー使用の合理化	・高断熱建材を用いた建物の断熱化を図る。 ・施設全般、積極的にＬＥＤ照明設備を導入する。 ・高効率空調機、全熱交換器の採用等、エネルギー消費の低減を図る。	
	ヒートアイランド現象の緩和	・ボイラーや空調室外機等排熱設備については、排熱位置を建物上部あるいは建物裏手に設置し、通行者等への影響軽減を図る。 ・自然公園法（富士箱根伊豆国立公園管理計画書）で定められている緑化基準50%の緑地の確保に努める。	
	交通環境への配慮	・箱根町開発事業指導要綱の基準で定められている、客室数の1/2以上の駐車場を設置する。（43台＋荷捌き2台　計45台） ・搬入動線とゲスト動線が重ならないよう搬入時間、経路を配慮する。 ・荷捌き場を確保する。	
	緑の保全と創出	・箱根町開発事業指導要綱の定められる保存緑地を確保する。（下記の緑地に含む） ・自然公園法（富士箱根伊豆国立公園管理計画書）で定められている緑化基準50%の緑地の確保に努める。（再掲）	
	工事に係る配慮	・アイドリングストップを心掛ける。	
の等再 結の生 果活可 用能 にエ 係ネ るル 検ギ 討！	検討を行った項目	■太陽光発電設備　■太陽熱利用設備　□風力発電設備　□水力発電設備 □バイオマス発電・熱利用設備　□温度差熱利用設備 ■その他（天然ガス・スコジェネレーションシステム、ＬＥＤ照明設備）	
	導入予定設備	ＬＥＤ照明設備	
策特 の定 措建 置築 の 評 価 に 係 る 地 球 温 暖 化 対	棟番号	評価の目標	評価の結果
	1	総合評価：Ｂ＋以上 地球温暖化への配慮　ライフサイクルCO2排出率：90%以下 ヒートアイランド現象の緩和　スコア：3.0以上	
	2	総合評価：Ｂ＋以上 地球温暖化への配慮　ライフサイクルCO2排出率：80%以下 ヒートアイランド現象の緩和　スコア：3.0以上	
備　考			